

# 一味同心委員会

## 基本方針

一味同心委員会 委員長 石山 健司

新型コロナウイルス感染症の影響で様々な地域事業が再開できておらず、新しい生活様式への対応が求められている状況にある今こそ、鳥栖青年会議所の存在意義を地域に示すには好機を迎えています。青年会議所の相互に学び合う機会の中で決して小さくない自らの存在価値を見出し、会員全員が運動・活動に対して当事者意識をもった人材へと成長するとともに、変わりゆく環境に柔軟かつ迅速に対応できる組織への変革が必要です。

まずは、同じ目標に向けやり切る組織になるために、一体感のあるセレモニーを行い、緊張感のある厳格な総会を実施することで、会員の意識の統一を図ります。そして、新型コロナウイルス感染症の影響下でも運動・活動を継続して行っていくために、ハイブリッド型での会議を取り入れた総会・例会にすることで、新生活様式に対応した組織体制を構築します。さらに、会員全員が地域リーダーへと成長するために、地域や青年会議所について相互に学び合える例会事業を行うことで、それぞれが住み暮らす地域に関心を持ち関わる事への意識をより一層向上させます。また、困難な状況でも局面打開できる一味同心した組織となるために、会員同士が意思疎通を深め十分に目的を共有できる例会事業を実施し、会員が豊かにつながり合い絆を深めます。そして、新入会員及び入会3年以下の会員を近い将来組織の中核を担う人材へ成長させるために、佐賀ブロック協議会が行うアカデミー研修事業を活用するとともに、LOMでのアカデミー生を対象とした研修事業を実施し、青年会議所への理解を深めることで、運動・活動への積極的な参加に繋がります。

変化に適応した地域リーダーとして意識を向上させ、相互に認め合い絆を深めた目的を同じく集う仲間とともに、地域に共感の輪が広がる一人ではなし得ない運動を行い、市民意識変革団体として地域の中で存在感のある組織を創造します。

### <事業計画>

会員の意識向上を図る総会・例会の実施

アカデミー研修の実施

やよい祭り、まつり鳥栖の参加・協力

全会員による会員拡大

各種大会への参加